



2026 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 サイバーステップホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 湯 浅 慎 司
(コード番号：3810 東証スタンダード)
問 合 せ 先 執 行 役 員 丸 山 慶 訓
(TEL0570-032-085)

(訂正)「営業外収益、特別利益、特別損失の計上及び連結業績の前期実績との差異並びに剰余金の配当（無配）に関するお知らせ」の一部訂正について

当社が 2026 年 7 月 15 日に公表いたしました「営業外収益、特別利益、特別損失の計上及び連結業績の前期実績との差異並びに剰余金の配当（無配）に関するお知らせ」に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所は下線にて表示しております。

記

1. 訂正理由

記載内容の一部に誤りがあったため、訂正いたします。また、本日付「(訂正・数値データ訂正)「2026 年 5 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について」の開示をご参照ください。

2. 訂正箇所

【訂正前】

3. 特別損失の計上について

(3) 貸倒引当金繰入額

当社は、2025 年 10 月 20 日付株式譲渡契約に基づく株式会社 3rd の株式取得対価として売主（個人）へ支払った 1,250 百万円について、当該株式譲渡契約を合意解約したことに伴い、売主に対する返還請求権として仮払金に計上しております。当社は、株式取得後、株式会社 3rd の事業計画を見直す必要が生じる可能性を認識したことを踏まえ、2026 年 1 月 13 日付覚書を締結し、売主に対して譲渡代金相当額の保全を求めておりました。しかしながら、当連結会計年度末において、当該保全がなされていることについて十分な裏付けを得ることができず、また、売主の資力についても十分な裏付けを得るに至らなかったことから、当該仮払金の回収可能性を慎重に検討した結果、その全額に相当する 1,250 百万円について貸倒引当金を計上したことにより、同額を貸倒引当金繰入額として特別損失へ計上することといたしました。

【訂正後】

記載なし

【訂正前】

5. 連結業績の前期実績値との差異

(1) 2026年5月期連結業績と前期実績値との差異(2025年6月1日～2026年5月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 連結当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前期実績(A)	百万円 2,504	百万円 △1,787	百万円 △1,916	百万円 △1,695	円銭 △110.71
当期実績(B)	2,142	△1,629	△1,536	△3,417	△73.18
増減額(B-A)	△362	157	380	△1,722	—
増減率(%)	△14.5	—	—	101.6	—

【訂正後】

5. 連結業績の前期実績値との差異

(1) 2026年5月期連結業績と前期実績値との差異(2025年6月1日～2026年5月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 連結当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前期実績(A)	百万円 2,504	百万円 △1,787	百万円 △1,916	百万円 △1,695	円銭 △110.71
当期実績(B)	2,142	△1,629	<u>△1,548</u>	<u>△2,179</u>	<u>△46.67</u>
増減額(B-A)	△362	157	<u>368</u>	<u>△484</u>	—
増減率(%)	△14.5	—	—	<u>二</u>	—

【訂正前】

5. 剰余金の配当について

【訂正後】

6. 剰余金の配当について

以上